

ミケランジェロ展 特別講演会

イタリア・ルネサンス美術研究の第一人者をお迎えし、ミケランジェロ作品に込められた意味などについて、ご講演いただきます。

講師：若山 映子 氏（大阪大学名誉教授）

日時：平成25年8月7日（水） 15:30～17:00（終了予定）

場所：福井県立美術館 講堂

＊聴講は無料（ミケランジェロ展の観覧にはチケットの購入が必要です）

■略歴：若山 映子（わかやま・えいこ）

1943年生まれ

1965年 京都市立美術大学西洋画科卒業

1966～68年 Stella Maris International School（神戸）美術教師

1970年 Universita Cattolica del Sacro Cuore di Malino（イタリア）学位取得退学

その後 Istituto per la Storia dell'Arte Lombarda 研究員

Universita Cattolica del Sacro Cuore di Malino 助手（イタリア美術評論史）

大阪大学文学部 助手

1981年4月～1986年12月 福井大学助教授（教育学部 美術科）

1987年1月～1990年3月 福井大学教授（教育学部 美術科）

1990年4月 大阪大学文学部に転任

2006年3月 大阪大学大学院 定年退職（文学研究科）

現在 大阪大学名誉教授（神戸市在住）

【主な著書】

システイーナ礼拝堂天井画—イメージとなった神の慈悲 （東北大学出版会）

美術史のスペクトルム—作品 言説 制度 （光琳社出版）

マンテーニャ [カラー版世界の巨匠] （評論社） ほか